



2021 年度 入試改革元年の 新入試概要を大正大学が公表

大正大学(学長：大塚伸夫、所在地：東京都豊島区)は2021年度入試の入試概要(予告)を公式HPで公表しました。【<https://kokokara.tais.ac.jp/1894.html>】

当該年度より、入学試験の種類は大きく3分類されます。総合型選抜(現AO入試)、学校推薦型選抜(現推薦入試)、一般選抜(現一般入試、センター試験利用入試)の3つです。これらの選抜型について、本学の入試概要と変更点をご紹介します。



【変更点のポイント】

- ① 総合型選抜(現AO入試)では、12通り(学科・コース別)の多彩な入試選抜を展開。
- ② 学校推薦型選抜(現推薦入試)では、「総合的な探究の時間」を出願資格に設定。
- ③ 一般選抜合格者にeポートフォリオによる「主体性」に関する経験の提出を課し、点数化は行わない。

■総合型選抜(現AO入試)の概要

- ① 求める人物像を学科・コース毎12通り策定し、それぞれに選抜を実施。
- ② 受験生の「これまで」の経験と、「これから」の学修展開を踏まえた出願書類・事前課題を設定。
「これまで」… 調査書・高校時代のセルフポートレート
「これから」… 学習計画を含んだ志望理由書、本学への理解を深める課題、
志望学科への学びの姿勢を確認する課題



③ 一次審査は書類審査(②)、二次審査は小論文・グループワークや面接等多彩な方法で選抜(①)。

■学校推薦型選抜（現 推薦入試）の概要

①「高大接続入試」と銘打ち、『教科型』『セルフマネジメント型』『社会活動・課外活動型』という3タイプに分け、それぞれの入試で求める人材像を明確にした。

「高大接続入試（教科型）」現：推薦入試

⇒各学科・コースの求める人物像に合致させるため、指定教科の評定平均値を出願資格に設定。

例：●●学科 指定教科名：英語 4.0 以上

「高大接続入試（セルフマネジメント型）」現：指定校推薦入試

⇒一次審査として、書類審査を設定。二次審査では、面接時に一次審査の書類についてのプレゼンを行う。

「高大接続入試（探究活動・課外活動型）」現：文化・体育推薦入試

⇒出願資格に「総合的な探究の時間（※）」での活動内容を加えた。

※ 予測がより困難な時代において、教科等で育成した資質・能力を総動員しながら主体的に課題に向き合い、解決していく資質能力を育成するため、文部科学省が2019年からの新学習指導要領に導入した科目。

② 国語をベースとした「論理的思考力テスト」を課す。※「高大接続入試（セルフマネジメント型）」除く
高大接続システム改革で求められる学力の3要素に基づき、昨年までの「知識・技能」に加え、「思考力・判断力・表現力」も測るテストに移行します。

■一般選抜（現 一般入試、センター試験利用入試）

- ① アドミッションポリシーに応じた本学独自入試を継続して実施し、大学入学共通テストとの差別化を測る。
- ② 大学入学共通テストの成績と小論文による選抜方式を導入し、「知識・技能」に加え、小論文で「思考力・判断力・表現力」を評価。
- ③ eポートフォリオは、受験生の主体性を評価するためではなく、合格者に対して提出を求め、入学後の学修支援、今後の教育研究活動の参考資料として活用。
- ④ 英検・GTEC・TEAPを対象とした英語外部試験は従来通り利用。

■大正大学アドミッションポリシー

https://www.tais.ac.jp/faculty/tais_policy/

■取材に関するお問い合わせ

大正大学 広報課 長野

電話：03-5394-3025（直通）FAX：03-5394-3068

E-mail：kouhou@mail.tais.ac.jp